



報道関係者各位

2024年8月28日
株式会社ニトリホールディングス
株式会社ホームロジスティクス
福山通運株式会社

ニトリ×福山通運 「ダブル連結トラック」による協業を開始 環境負荷軽減と両社の物流効率を改善

株式会社ニトリホールディングス(注1)とニトリグループの物流部門を担う株式会社ホームロジスティクス(注2)(以下、ホームロジスティクス)、福山通運株式会社(注3)(以下、福山通運)は、物流2024年問題におけるドライバーの労働力不足への対策及び環境負荷軽減、両社の物流効率改善に向けた協業を開始しましたのでお知らせいたします。

取り組みとしては、ホームロジスティクスが運営する物流センター間の輸送に、福山通運のダブル連結トラックを導入。ダブル連結トラックを活用することで、大型トラック2台分をドライバー1人で搬送することが可能となり、商品配送におけるドライバーの労働力不足を解消します。また、CO₂排出量の削減による地球温暖化や大気汚染などの環境負荷軽減に貢献します。8月28日より、まずは関西から九州への長距離輸送において運行を開始しました。



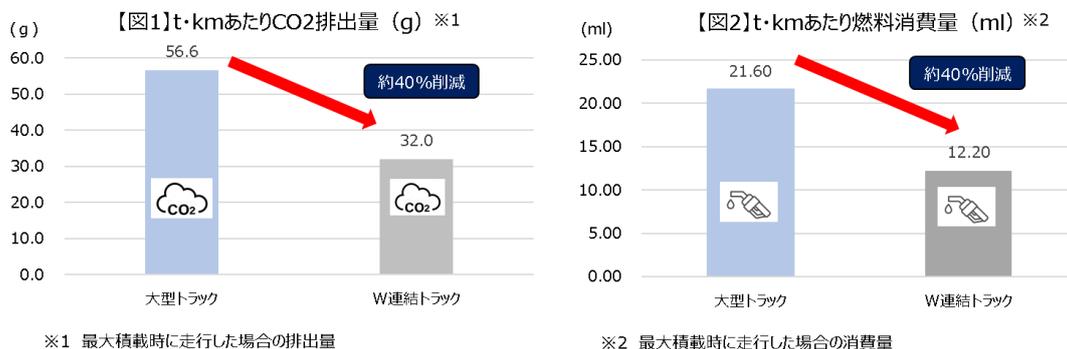
※画像はイメージです。

【背景】

物流業界は現在、「物流2024年問題」と呼ばれる重大な課題に直面しています。これは、ドライバーの働く環境の改善に向けた労働時間規制の強化が迫る中、さらに深刻化する労働力不足への対応が求められている問題です。この問題に対し、ニトリグループと福山通運は、企業の垣根を越えてダブル連結トラックを活用した新たな輸送体制を導入することを決定いたしました。

【効果】

ダブル連結トラックは、同じ重量を輸送する場合において、通常的大型車両に比べてCO₂排出量は約40%、燃料消費量も約40%削減されます。また、ドライバー1名でトラック2台分を運ぶことが可能となり、輸送コストの削減にも貢献します。



【両社の今後の取り組みについて】

ニトリグループと福山通運は、ダブル連結トラックの導入により、物流の効率化と環境負荷の軽減を目指しています。今後はダブル連結トラック導入エリアの拡大だけでなく、鉄道など車輛以外の輸送手段を用いたモーダルシフトなどに積極的に取り組み、輸送効率の向上を図るとともに、持続可能な社会の発展に貢献していきます。

【注釈】

(注1)株式会社ニトリホールディングス:本社 札幌市北区 代表取締役社長 白井俊之

(注2)株式会社ホームロジスティクス:本社 札幌市北区 代表取締役社長 丸橋雄一

(注3)福山通運株式会社:本社 広島県福山市 代表取締役社長 小丸成洋

〈本リリースに関するお問い合わせ先〉

株式会社ホームロジスティクス 経営戦略室 広報 (担当:久保、佐々木)

TEL:03-6741-1221

受付時間:9:00~18:00(土・日・祝日・当社指定の休業日を除く)

お問い合わせフォーム:

<https://www.homelogi.co.jp/contact/service>

福山通運株式会社 広報・IR室(担当:土井、甲斐)

TEL:03-3643-0292

受付時間:9:00~17:30(土・日・祝日・当社指定の休業日を除く)

お問い合わせフォーム:

<https://corp.fukutsu.co.jp/inquiry/entry>